

東京湾横断道路株式会社株式の資産評価に使用する割引率

【評価方法について】

割引現在価値に置きなおした場合は想定した収益還元法で評価します。

【割引現在価値に使用する割引率】

残存期間プレミアムを考慮に入れて補外を行う方法を採用します(42年6ヶ月ものの国債があると仮定した場合の利回りを想定します)。

(手順)

- ①5年超の国債の平均残存期間、最終利回りの平均を計算します。
- ②傾向を分析し、傾きの変化率を一定と仮定します。
- ③42年6ヶ月に延長して、割引率を算出します。

(参考)

8月4日時点での割引率は、●●%となり、東京湾横断道路株式会社株式(簿価●●円)の評価額は約●●円になります。

計算の図表

	A	B	C	D
	10年債の残存期間が5～10年	20年債の残存期間が10～20年	30年債の残存期間が20～30年	想定
平均残存期間(年)	●●	●●	●●	●●
最終利回りの平均(%)	●●	●●	●●	●●